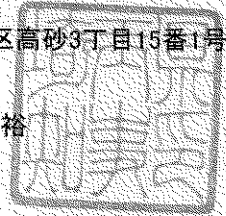


(様式第11)

令和 2 年 10 月 19 日

さいたま市長 様

申請者 住 所 埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号
氏 名 埼玉県
埼玉県知事 大野 元裕



埼玉県立小児医療センターの地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和元年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住 所	〒 330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号
氏 名	埼玉県

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

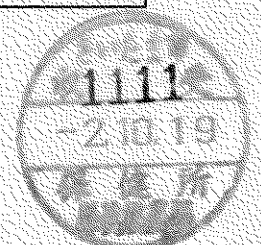
埼玉県立小児医療センター

3 所在の場所

〒 330-8777 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地2	電話 (048) 601 - 2200
----------------------------------	-----------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
一 床	一 床	一 床	一 床	316 床	316 床



5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 救急蘇生装置、心除細動除去装置、呼吸心拍監視装置、心電計、電解質定量検査装置、血液ガス分析装置、ポータブルエックス線装置、 病床数 64 床 ※PICU 14床、NICU30床、HCU20床 計64床
化学検査室	(主な設備) 生化学自動分析装置、血液ガス分析装置、血中アンモニア測定装置、グリコヘモグロビン分析装置、自動浸透圧分析装置、アレルギー測定装置、自動免疫測定装置、アミノ酸分析装置
細菌検査室	(主な設備) 感受性同定装置(マイクロスキャンウォークアウェイ)、血液培養装置(バクテアラート)、リアルタイムPCR、嫌気培養ボックス
病理検査室	(主な設備) 電子顕微鏡及び標本作成機器一式、病理蛍光顕微鏡、顕微鏡、マイクローム、凍結切片作成装置、自動染色装置、遠心機、自動免疫染色装置、ディープフリーザー、パラフィン溶融器、パラフィン伸展器
病理解剖室	(主な設備) 病理解剖設備一式、遺体安置冷蔵庫、ディープフリーザー
研究室	(主な設備) 遺伝子解析装置、細胞分離装置、マイクロアレイ、リアルタイムPCR、次世代シーケンサー、シーケンサー、染色体解析装置
講義室	室数 1 室 収容定員 150 人 (兼 研修室) パーティションにより2室での使用可
図書室	室数 1 室 蔵書数 26,000 冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 3 台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 58.2 m ² [共用室の場合]

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	89.7 %	算定期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
地域医療支援病院逆紹介率	43.3 %		
算出根拠	A : 紹介患者の数	9,359 人	
	B : 初診患者の数	10,433 人	
	C : 逆紹介患者の数	4,519 人	

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急室	479.8 m ²	(主な設備) 救急蘇生装置、呼吸心拍監視装置、心除細動除去装置	可
放射線技術部	757.9 m ²	(主な設備) CT、MRI、一般撮影装置、超音波診断装置、血管撮影装置	可
検査技術部	608.2 m ²	(主な設備) 生化学自動分析装置、血液ガス分析装置、感染症分析装置、血算測定、凝固測定	可
集中治療室 (新生児含む)	3,477.5 m ²	(主な設備) 救急蘇生装置、呼吸心拍監視装置、心除細動除去装置	可
ハイケアユニット	1,304.1 m ²	(主な設備) 救急蘇生装置、呼吸心拍監視装置、心除細動除去装置	可

4 備考

- ・救急病院(指定日 平成28年12月27日付)
- ・小児救命救急センター(指定日 平成29年1月1日付)

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局通知)に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	2,352 人 (905 人)
上記以外の救急患者の数	2,694 人 (820 人)
合計	5,046 人 (1,725 人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。
括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	3 台
---------------	-----

重症救急患者の受入にかかる医療従事者名簿

No.	職種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
2	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
3	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
4	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
5	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
6	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
7	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
8	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
9	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
10	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
11	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	29.00 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
12	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	29.00 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
13	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
14	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
15	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
16	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
17	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	29.00 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
18	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	29.00 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
19	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	29.00 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
20	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	29.00 時間/週	ER、PICU、HCU勤務

重症救急患者の受入にかかる医療従事者名簿

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
21	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	29.00 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
22	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
23	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
24	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	29.00 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
25	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
26	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
27	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
28	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
29	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
30	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	29.00 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
31	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	29.00 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
32	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
33	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
34	医師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	29.00 時間/週	ER、PICU、HCU勤務
1	看護師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER
2	看護師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER
3	看護師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER
4	看護師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER
5	看護師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER
6	看護師		常勤 <input type="checkbox"/> 専従 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 非専従 <input type="checkbox"/>	38.75 時間/週	ER

重症救急患者の受入にかかる医療従事者名簿

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
7	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
8	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
9	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
10	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
11	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
12	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
13	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
14	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
15	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
16	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
17	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
18	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
19	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	ER
20	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	25.00 時間/週	ER
21	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
22	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
23	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
24	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
25	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
26	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU

重症救急患者の受入にかかる医療従事者名簿

No.	職種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備考
27	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
28	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
29	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
30	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
31	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
32	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
33	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
34	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
35	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
36	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
37	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
38	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
39	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
40	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
41	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
42	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
43	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
44	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
45	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
46	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU

重症救急患者の受入にかかる医療従事者名簿

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
47	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
48	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
49	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
50	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
51	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
52	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
53	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
54	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
55	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
56	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
57	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
58	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
59	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	31.00 時間/週	PICU
60	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
61	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
62	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
63	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
64	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
65	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	PICU
66	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU

重症救急患者の受入にかかる医療従事者名簿

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
67	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
68	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
69	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
70	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
71	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
72	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
73	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
74	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
75	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
76	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
77	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
78	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
79	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
80	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
81	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
82	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
83	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
84	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
85	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
86	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU

重症救急患者の受入にかかる医療従事者名簿

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
87	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
88	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
89	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
90	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
91	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
92	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
93	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
94	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
95	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
96	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
97	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
98	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
99	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
100	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
101	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
102	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	HCU
1	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
2	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
3	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
4	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部

重症救急患者の受入にかかる医療従事者名簿

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
5	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
6	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
7	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
8	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
9	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
10	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
11	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
12	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
13	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
14	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
15	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	23.25 時間/週	薬剤部
16	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
17	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
18	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
19	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	薬剤部
20	薬剤師		常勤 専従 非常勤 非専従	29.00 時間/週	薬剤部
1	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
2	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
3	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
4	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部

重症救急患者の受入にかかる医療従事者名簿

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
5	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
6	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
7	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
8	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
9	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
10	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
11	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
12	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
13	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
14	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
15	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
16	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
17	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
18	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
19	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
20	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
21	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
22	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
23	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
24	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部

重症救急患者の受入にかかる医療従事者名簿

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
25	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	放射線技術部
1	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
2	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
3	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
4	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
5	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
6	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
7	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
8	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
9	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
10	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
11	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
12	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
13	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
14	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
15	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
16	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
17	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
18	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
19	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部

重症救急患者の受入にかかる医療従事者名簿

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
20	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
21	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	23.25 時間/週	検査技術部
22	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
23	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	18.00 時間/週	検査技術部
24	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
25	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
26	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
27	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
28	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
29	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	29.00 時間/週	検査技術部
30	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
31	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
32	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
33	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
34	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
35	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
36	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
37	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
38	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	29.00 時間/週	検査技術部
39	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部

重症救急患者の受入にかかる医療従事者名簿

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
40	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	23.25 時間/週	検査技術部
41	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	23.25 時間/週	検査技術部
42	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部
43	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	38.75 時間/週	検査技術部

(様式第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

・共同利用を行った医療機関の延べ数	55件
・うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	53件
・共同利用に係る病床の病床利用率	実績なし

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

共同利用病床、手術室、高度診断機器、病理解剖(受託)

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 ・ 無
イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名：業務部長
職 種：事務

(注) 共同利用に関する規定がある場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙2参照				

(注) 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	6 床
--------------	-----

埼玉県立小児医療センター地域医療連携推進事業運営規程

(目的)

第1条 地域医療連携推進事業（以下「連携事業」という。）とは、埼玉県立小児医療センター（以下「センター」という。）と地域医療機関とが機能分担するとともに、より緊密に連携協調し、センターが「かかりつけ医」機能の支援を行うことにより、地域医療の向上に貢献することを目的とする。

(概要)

第2条 センターの連携事業の内容は、次に掲げるものとする。

- (1) 紹介患者に対する医療の提供
- (2) 救急医療の提供
- (3) 地域医療従事者に対する研修の実施
- (4) 共同利用の実施
 - ア 入院診療への参加
 - イ 手術への参加
 - ウ 診断機器の利用
 - エ 病理解剖の受託

(登録医療機関)

第3条 入院診療及び手術に参加する県内医療機関は、センターに登録し、「登録医療機関」となるものとする。

2 登録医療機関の医師（以下「登録医」という。）は、センター組織には属さず、病院職員に対する直接の指示権限は有さないものとする。

3 登録医の登録年限は2年とする。ただし、登録医とセンターの双方に異存がない場合は自動的に延長されるものとする。

(紹介患者に対する医療提供)

第4条 センターは、医師からの紹介患者の診療を行うものとする。

2 紹介は診療情報提供書に基づき行うこととするが、緊急の場合には電話紹介によることもできることとする。

3 センターでの診療で病状が軽快した者及び治療方針が確定した者等については、紹介医療機関又は地域の医療機関へ逆紹介するものとする。

(救急医療の提供)

第5条 センターは、24時間体制で医師からの紹介に基づく二次ないし三次救急（重症患者）を行うものとする。

2 センターは、24時間体制により医師からの依頼に基づく分娩立会いによる新生児搬送を行うものとする。

(地域の医療従事者に対する研修の実施)

第6条 センターは、一定のプログラムのもとに地域の医療従事者を対象に症例検討会等各種研修会を行うものとする。

2 地域の医療従事者は、センターの図書室管理規程に従って、図書を閲覧することができる。

3 センターは、個別の研修の受入れを行うものとする。

(入院診療への参加、手術への参加)

第7条 登録医の利用する病床(共同利用病床)は、6床とする。

2 共同利用病床への入院は、他の入院と同様にセンターの所定の手続のもとに行い、入院患者はセンターの担当医の責任で診療するものとする。

3 登録医は、担当医への事前連絡のもと、担当医とともに患者の診療、診療方針の協議を行うものとする。

4 登録医は、担当医とともに手術に参加することができる。

(登録医の留意事項)

第8条 登録医は、次に掲げる事項を遵守するものとする。

(1) 登録医が患者に必要な投薬、検査、処置等の診療行為を指示するときは、担当医を介して行うものとする。

(2) 患者家族への説明は、担当医と協議の上、行うものとする。

(3) 登録医が来院するときは、担当医に連絡するものとする。

(4) センターの慣行、取決め等に従うものとする。

(高度診断機器の利用)

第9条 高度診断機器の利用担当外来を設置するものとする。

2 外来受診は、紹介、予約制とする。

(病理解剖の受託)

第10条 外部から依頼された病理解剖をセンターの取扱規程に基づいて行うことができるものとする。

(地域医療連携室)

第11条 本事業の円滑な運営のため、地域医療連携室(以下「連携室」という。)をセンター内に設置する。

2 連携室は、登録医からのセンター施設利用の要請及び来院時の対応、センターの担当医師との連絡調整を主たる業務とする。

3 連携室の責任者は、センターの外来担当副病院長とする。

(検討委員会)

第12条 連携事業の実施に当たり運営の円滑化及び諸問題を協議するために、検討委員会を設ける。

(規程の改正)

第13条 本規程は、検討委員会で協議の上、改正することができる。

附 則

この規程は、平成10年10月 1日から施行する。

附 則

この規程は、平成16年 3月 1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年 1月 1日から施行する。

登録医療機関の名簿

1. 当センターと同一の2次医療圏に所在する医療機関

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科	経営上の関係
木崎診療所		さいたま市浦和区木崎1-2-11	内科、整形外科	なし
山口クリニック		さいたま市南区南浦和2-44-9	呼吸器科	なし
西大宮病院		さいたま市大宮区三橋1-1173	内科、外科	なし
河野外科胃腸科		さいたま市大宮区三橋1-891-2	内科、外科	なし
村井クリニック		さいたま市見沼区東大宮5-27-6	内科、整形外科	なし
七里産婦人科医院		さいたま市見沼区風渡野271	産婦人科	なし
指扇病院		さいたま市西区宝来1295-1	内科、外科	なし
田中ファミリークリニック		さいたま市岩槻区鹿室987-1	整形外科	なし

(様式第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; display: inline-block;">別紙3参照</div>
--

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	33 回
(2) (1) の合計研修者数	1,598 (内当センター職員 183) 人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有 ・ 無
- イ 研修委員会設置の有無 有 ・ 無
- ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講堂1	134.0 m ²	机、椅子、パソコン、プロジェクター、音響設備 (主な設備) ※講堂1、2は、可動パーティションにより 仕切られており、2室併せた使用が可能。
講堂2	111.8 m ²	
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)

地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修実績（令和元年度）

1. 埼玉小児疾患集談会

開催日・場所	内 容	出 席 者
令和元年6月13日（木） 場所：小児医療センター講堂	第139回埼玉小児疾患集談会 ① 症例検討 集中治療科医師 「初回の無熱性けいれん・意識障害で受診した5歳女児」 ② 症例検討 消化器・肝臓科医師 「腹痛で入院となった13歳女児の1例」 ③ 基礎講座 新生児科医師 「ハイリスク新生児の虐待対策と在宅医療移行」	医師、薬剤師、 臨床心理士、 ソーシャルワーカー 73人 (院外21人) (院内52人)
令和元年9月12日（木） 場所：小児医療センター講堂	第140回埼玉小児疾患集談会 ① 症例検討 神経科医師 「左顔面と右上肢の麻痺を呈した2歳児」 ② 症例検討 代謝・内分泌科医師 「頭囲拡大と発達遅滞を呈した3歳男児例」 ③ 基礎講座 放射線科医師 「画像診断の原理と負の側面」	医師、 臨床心理士、 ソーシャルワーカー 67人 (院外15人) (院内52人)
令和元年11月28日（木） 場所：小児医療センター講堂	第141回埼玉小児疾患集談会 ① 症例検討 遺伝科医師 「角膜混濁で紹介となった1歳女児」 ② 症例検討 総合診療科医師 「基礎疾患をもち、肺腫瘍をきたした8歳男児」 ③ 基礎講座 泌尿器科医師 「最近の小児泌尿器疾患診療方針～Common Diseaseを中心に」	医師、薬剤師、 ソーシャルワーカー 54人 (院外13人) (院内41人)
令和2年3月12日（木） 場所：小児医療センター講堂	第142回埼玉小児疾患集談会 ① 基本講座 腎臓科医師 「夜尿症の診療」 ② 特別講座 藤田医科大学病院小児科教授 「MIV-6初感染、再活性化時の病態：特に中枢神経病原体について」	新型コロナ 感染拡大防止 のため中止

2. 唇顎口蓋裂セミナー

開催日・場所	内 容	出 席 者
令和元年10月28日(月) 場所：小児医療センター講堂	第11回埼玉県立小児医療センター 唇顎口蓋裂セミナー ① 特別講演 「先天性疾患に起因する咬合異常 ～口唇・口蓋裂と鎖骨頭蓋骨異形成症症例について～」 演者：東京歯科大学矯正歯科医師 ② 症例報告 形成外科医師	医師、 言語聴覚士、 小学校教諭 43人 (院外33人) (院内10人)
令和2年2月10日(月) 場所：小児医療センター講堂	第12回埼玉県立小児医療センター 唇顎口蓋裂セミナー ① 第1部 症例検討会、連絡事項報告 ② 第2部 懇親会	医師、 言語聴覚士、 小学校教諭 26人 (院外18人) (院内8人)

3. 地域連携懇談会

開催日・場所	内 容	出 席 者
令和2年3月5日(木) 場所： 8階 地域医療教育センター 6階 小児医療センター講堂	第6回地域連携懇談会 ① 第1部 講演会 講演1：「地域医療と肝移植」 演者：移植センター センター長(医師) 講演2：「小児在宅医療の現状」 演者：地域連携・相談支援センター副センター長(医師) ② 第2部 懇談会	新型コロナ 感染拡大防止 のため中止

4. 小児在宅看護研修

開催日・場所	内 容	出 席 者
令和元年10月26日(土) 場所：小児医療センター講堂	第19回埼玉県立小児医療センター小児在宅看護研修会 テーマ「子どもの栄養管理を理解しよう」 講演1：「小児の栄養管理と重症心身障害児の栄養管理」 講師：総合診療科医師 講演2：「小児の機能的な口腔ケア」 講師：摂食嚥下障害看護認定看護師	関係機関 65人
令和2年2月8日(土) 場所：小児医療センター講堂	第20回埼玉県立小児医療センター小児在宅看護研修会 テーマ「子どもの気管切開の知識を深めよう」 ① 講演：「気管切開と喉頭気管分離について」 講師：小児外科医師 ② GW：テーマ「気管切開を行っているお子さんの ケアや関わりについて考えてみませんか」 話題提供：「当センター耳鼻科外来でのカニューレ交換の様子」 在宅支援相談室看護師	関係機関 70人

5. 児童虐待研修会（埼玉県虐待対応医療ネットワーク）

開催日・場所	内 容	出 席 者
令和元年9月5日(木) 場所：草加市立病院 心臓・脳血管センター 5階大講堂	令和元年度第1回埼玉県児童虐待対応医療ネットワーク研修 「子ども虐待事例を通して造るネットワーク」事例検討会 講師：さいたま子どもの心クリニック医師 まとめ：岡田こどもの森クリニック医師	関係機関 57人
令和2年1月30日(木) 場所：小児医療センター講堂	令和元年度第2回埼玉県児童虐待対応医療ネットワーク研修 「子ども虐待事例を通して造るネットワーク」事例検討会 講師：イムス富士見総合病院 小児科医師 医療福祉相談室 係長 医事課 副主任 まとめ：峰小児科 院長 岡田こどもの森クリニック 院長	関係機関 121人
令和2年3月9日(月) 場所：小児医療センター講堂	令和元年度第3回埼玉県児童虐待対応医療ネットワーク研修 「子ども虐待事例を通して造るネットワーク」事例検討会 講演：「社会を変えた虐待事例 日本の虐待対応20年の歩み」 講師：子ども家族のメンタルクリニック やまねこ 小児精神科医師（国立成育医療研究センター こころの診療部 前統括部長）	新型コロナ 感染拡大防止 のため延期

6. 小児がん看護専門研修

開催日・場所	内 容	出 席 者
<p>令和元年12月15日（日） 場所：小児医療センター講堂</p>	<p>令和元年度小児がん看護専門研修 講義① 「終末期にある小児がんの子どもの在宅移行支援 ～病棟看護師の関わり～」 講師：小児看護専門看護師 講義② 「終末期にある小児がんの子どもの在宅移行支援 ～在宅支援部門看護師の関わり～」 講師：在宅支援室看護師 講義③ 「終末期にある小児がんの子どもの在宅移行に活用 できる社会資源」 講師：ソーシャルワーカー 特別講演 「終末期にある小児がんの子どもの在宅移行支援 ① ～訪問診療を行う訪問看護師の立場から～ ② ～訪問診療を行う薬剤師の立場から～ ③ ～訪問診療を行う医師の立場から～」 講師①：訪問看護ステーションホームケア板橋 訪問看護師 講師②：つなぐ薬局足立 薬剤師 講師③：赤羽在宅クリニック 医師</p>	<p>51人 院外：30人 院内：20人 (看護師)</p>

7. 研修会・講演（保健発達部門）

開催日・場所	内 容	出席者
令和元年10月31日 令和元年11月14日 場所：市民会館大宮	埼玉県理学療法士会南部ブロックさいたまエリア研修会 「食べるということを考えて確かめる」 講師：当センター 理学療法士	理学療法士、 作業療法士、 言語聴覚士 60名
令和元年8月21日 場所：熊谷特別支援学校	特別支援学校職員研修 「装具de so good！～目的と使い方を知ろう～」 講師：当センター 理学療法士	教員 70名
令和元年11月4日 場所：埼玉県総合医局機構 地域医療教育センター	療育関係者研修会 「装具de so good part 2」 講師：当センター 理学療法士	保育士、教員、 理学療法士 50名
令和元年7月24日 場所：川島ひばり特別支援 学校	川島ひばり特別支援学校 外部専門指導 「肢体不自由のある子供の姿勢管理と安全で発達を促す支援」 講師：当センター 理学療法士	教員 80名
令和2年2月8日 場所：埼玉県発達障害総合 支援センター	発達障害支援に係る専門職合同研修 座談会 登壇者：当センター 理学療法士	理学療法士、 作業療法士、 言語聴覚士、 臨床心理士 120名
令和元年11月19日 場所：埼玉県立宮代特別支援 学校	自立活動部研修会 「座位の安定から歩行に至る過程 ～どのような力をつけることが大切なのか～」 講師：当センター 理学療法士	教員 15名
令和元年12月10日 場所：埼玉県立けやき特別 支援学校	医療研修会 「長期入院で体力が低下するメカニズム」 講師：当センター 理学療法士	教員 40名
令和元年8月27日 場所：埼玉県発達障害総合 支援センター	発達支援サポーター育成研修 「発達障害児のための感覚運動遊び支援 実践研修」 講師：当センター 作業療法士	支援事業所等 職員 35名

令和元年9月12日 場所：埼玉県発達障害総合支援センター	発達障害支援専門研修 「発達障害児のための感覚運動遊び支援 実践研修」 講師：当センター 作業療法士	保育士、支援事業所等職員 35名
平成元年7月29日 場所：埼玉県発達障害総合支援センター	埼玉県地域連携講座 「発達障害児に対する作業療法」 講師：当センター 作業療法士	保育士 120名
令和元年10月6日 場所：埼玉県総合医局機構 地域医療教育センター	埼玉県作業療法士会 小児事例検討会 「子どもの行動から特性を分析し、主訴と問題点を整理しよう」 講師：当センター 作業療法士	作業療法士 20名
令和元年11月2日、3日 場所：埼玉県発達障害総合支援センター	埼玉県作業療法士会 小児を専門としている作業療法士のための研修会 「セラピスト養成講座」 講師：当センター 作業療法士	作業療法士 9名
令和元年12月10日 場所：埼玉県発達障害総合支援センター	発達障害支援専門研修 「発達障害児のための感覚運動遊び支援 実践研修 スムーズな体の使い方を育む関わり方を知る」 講師：当センター 作業療法士	保育士、支援事業所等職員 30名
令和2年1月14日 場所：埼玉県発達障害総合支援センター	発達障害支援専門研修 「発達障害児のための感覚運動遊び支援 実践研修 スムーズな体の使い方を育む関わり方を知る」 講師：当センター 作業療法士	保育士、支援事業所等職員 30名
令和元年5月19日 場所：大宮ふれあいセンター	「きこえの仕組みと聴覚障害・聴覚補償」 講師：当センター 言語聴覚士	教員、保育士、他 20名
令和元年7月5日 場所：越谷市障害者福祉センター	越谷市要約筆記者養成講習会特別講演 「耳のしくみ～聴覚障害に関する基礎知識～」 講師：当センター 言語聴覚士	教員、保育士、他 10名

<p>令和元年10月6日、 10月27日、 10月31日 場所：大宮ふれあいセンター</p>	<p>さいたま市手話奉仕員養成講習会(入門コース)合同講義 「聴覚障害者のコミュニケーション」 講師：当センター 言語聴覚士</p>	<p>教員、保育士、 他 10名</p>
<p>令和元年11月7日 場所：埼玉県立宮代特別支援 学校</p>	<p>自立活動部研修会 「言語・コミュニケーションの発達と支援」 講師：当センター 言語聴覚士</p>	<p>教員30名</p>
<p>令和2年2月27日 場所：埼玉会館</p>	<p>新生児聴覚検査体制整備に係る研修会 「新生児聴覚スクリーニング検査と早期療育の重要性～療育の 立場から～」 講師：当センター 言語聴覚士</p>	<p>保健師等 100名</p>
<p>令和元年10月8日 場所：埼玉県立特別支援学校 坂戸ろう学園</p>	<p>埼玉県立特別支援学校 坂戸ろう学園 幼稚部職員研修 「アタッチメントの話」 講師：当センター 臨床心理士</p>	<p>教員 15名</p>
<p>令和元年12月14日 場所：さいたま市民会館 うらわ</p>	<p>埼玉県公認心理師協会 新入会員研修会 「心理職としてよりよく機能するために 私の小工夫」 講師：当センター 臨床心理士</p>	<p>県内在住・在勤 臨床心理士・ 公認心理師 20名</p>
<p>令和2年1月30日 場所：さいたま市中央区役所</p>	<p>さいたま市障害者総合支援センター 支援者研修 「セクシュアル・マイノリティをめぐって～性の多様性について のお話～」 講師：当センター 臨床心理士</p>	<p>さいたま市在住 発達障害児・者 の支援者 50名</p>
<p>令和2年2月25日 場所：吉川市市役所</p>	<p>吉川市ホームスタート協議会 「ホームスタートよしかわトラスティ会議」 ケーススーパーバイズ 講師：当センター 臨床心理士</p>	<p>オーガナイザー 2名</p>

研修指導者名簿

(令和元年度)

氏名	職種	所属	職名	臨床年数	特記事項
	医師		副病院長	38	責任者
	理学療法士	保健発達部	副部長	35	
	診療放射線技師	放射線技術部	副部長	33	
	臨床検査技師	検査技術部	部長	38	
	薬剤師	薬剤部	部長	34	
	栄養士	栄養部	部長	36	
	臨床工学技士	臨床工学部	副技師長	28	
	看護師	看護部	部長	38	

(様式第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	事務局長
管理担当者氏名	業務部長

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		・総務担当 ・看護部 ・薬剤部 ・医事担当 ・病歴室	・月別、年度別 ・日別、月別、年度別 ・患者番号
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域連携・相談支援センター	月別、年度別
	救急医療の提供の実績	医事担当	日別、月別、年度別
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	総務担当	月別、年度別
	閲覧実績	医事担当	月別、年度別
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域連携・相談支援センター	日別、月別、年度別

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	病院長
閲覧担当者氏名	業務部長
閲覧の求めに応じる場所	病歴室
閲覧の手続の概要	
<p>・閲覧の諸手続きに則り、申請を受けたものについて、条例もしくは要綱に基づき適正に閲覧を認める。 なお、閲覧には当センターの職員が立ち会うものとする。</p>	

前年度の総閲覧件数		0 件
閲覧者別	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

(様式第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	1 回	
<p style="text-align: center;">委員会における議論の概要</p> <p>開催日時・場所 令和元年9月11日(水) 13:00~14:30 6階講堂</p> <p>1. 委員及び当センター幹部の紹介を行った。</p> <p>2. 協議・報告事項</p> <p>(1) 運営状況 当センターの運営状況について報告があった。</p> <p>(2) 診療状況</p> <p>(ア) 紹介の概要、外来・入院の概要 (イ) 内科系の各診療科の外来・入院の概要 (ウ) 外科系の各診療科の外来・入院の概要 (エ) 救急・集中診療部門の外来・入院の概要 (オ) 保健発達部門の概要 (カ) 地域医療支援病院の概要</p> <p>(3) 当センターの現状と今後について</p> <p>(4) 意見交換</p> <p>※この委員会の他、「埼玉県立小児医療センター診療連絡委員会要領」に基づき、開催された小児疾患集談会の席において、地域の医療機関と意見交換、情報共有を行った。 (令和元年度は3回開催)</p>		

(様式第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他（病棟等）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	職種：ソーシャルワーカー 氏名：
患者相談件数	10,861 件
患者相談の概要	
令和元年度実績	
【患者相談の主な内容】	
1 医療費相談:健康保険・公費負担制度の活用援助、医療費支払いに関する相談	
2 福祉相談:各種手帳・年金・手当・補装具・治療材料等各種制度活用援助	
3 療養相談:受診援助・入院援助・療養上の問題調整	
4 生活問題:家族問題調整・就労問題調整・住宅問題調整・日常生活援助	
5 療育相談:療育援助・療育機関紹介(通所訓練施設・入所施設)	
6 教育相談:障害児保育・就園・就学・特別支援教育相談	
7 退院相談:退院に関する援助全般	
8 虐待相談:乳幼児虐待(不適切養育全般)に関する相談・対応、関係機関との連絡調整	
9 精神関連:患者・家族の精神科領域に関する相談援助	
10 心理的相談:患者・家族の主として心理的な支援に関する事	
11 成人期医療機関移行・生活相談:成人期に伴う医療機関移行及び生活相談	
【講じた対策】	
1 院内虐待対応チームの早期介入により、子ども虐待の予防に努めている。	
2 医療電話通訳の契約により、常時通訳サービスの提供が可能であり、外国人患者への適切な対応に努めている。	
3 職員の「患者支援」、「患者との円滑なコミュニケーション」の意識付けを図るため、患者サポートチームを設置し、定例会(週1回)を開催している。	
4 小児がん拠点病院として小児がん相談支援センターの専用の相談窓口を開設している。	
5 入退院支援チームを立ち上げ、円滑な入退院と地域関係機関との連携に努めている。	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないように配慮すること。

(様式第20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有 ・ 無
・ 評価を行った機関名、評価を受けた時期 ・ 機関名：日本医療機能評価機構 ・ 受審日：平成31年2月6日、7日 ・ 有効期間：2019年5月10日～2024年5月9日 ・ 一般病院2 (3rdG ver. 2. 0)	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有 ・ 無
・ 情報発信の方法、内容等の概要 ・ 各研究会、研修会の案内 → 郵送、電子メール ・ 各月の診療スケジュール → 郵送、ホームページ ・ 小児医療センターだより → 郵送	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有 ・ 無
・ 退院調整部門の概要 ・ 在宅支援相談室の看護師および地域連携・相談支援センターのソーシャルワーカーが、各病棟と連携している。また、患者家族と面談、地域の医療機関や施設とのカンファレンスを経た退院調整を行っている。	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有 ・ 無
・ 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ・ 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み ・ 小児患者の特性と疾患の特性を十分に考慮し、他の医療機関との連携による治療が可能と思われる症例について、地域連携パスの作成を検討していく。	